

# 音楽 No. 4

このワークシートは学習のあと、  
先生にわたしましょう。

4年 組

名前 \_\_\_\_\_

## めあて 歌しが表す様子や聞こえてくる音を、そうぞうしながら歌おう

\*歌唱教材の音源は、授業での聴取または学校HP等からの限定配信をご利用ください。

学校からの配信は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 SARTRAS へ登録・申請のうえ、パスワード等を用いた限定配信及びストリーミング配信（ダウンロード不可）で行ってください。

\*歌唱の扱いは、家庭等校外での活動を視野に作成しています。

授業で扱う場合はマスクの着用やソーシャルディスタンス、衛生面等にご留意ください。

1. 教科書 24 ページの詩を見ながら「まきばの朝」の音げんをききましょう。  
むずかしい言葉があったら 24 ページで意味をたしかめましょう。

\*1番、2番、3番の詩を今の言葉で表すと、おおよそ次のとおりです。

1番 朝のまきばに、きりが海のように一面に立ちこめている  
ポプラのなみ木が、きりの中にうっすら見えているが  
おかの下の方はまだ暗い。その暗い方から力強く  
かね（鐘）がカンカンと鳴っている

2番 朝早い時間に、いくつかの小さな建物から  
起きてしたくを始めた人々の声が、よくひびいている  
きりにつつまれるなか、羊たちのむれがあちらこちらにいるようだ  
（羊のつけている）すずがリンリンと鳴っている

3番 ちょうど朝日がのぼり、日の光が差しこんできて  
森や山々もゆめからさめたように  
朝日に赤くそまっている、遠い野の外れから  
牛や羊の世話をする人がふく笛の音が、ピーピーと鳴っている

2. 「まきばの朝」の音げんに合わせて歌ったり、せんりつのリズムを手で打ってみたりして、それぞれのだんのせんりつをくらべ、思ったものを○でかこみましょう。

・それぞれのだんのせんりつは

}	ちがう。
	おなじ。

3. 「まきばの朝」の、それぞれのだんのせんりつが、続く感じが落ち着く感じかを感じ取って、音げんをきいたり、歌ったりしましょう。

★落ち着く感じのせんりつは、何だんめと何だんめでしょうか。

(それぞれのだんの、最後の小節の4はくめの音は、次のだんとひとつづきのせんりつとします。)

・落ち着く感じがしたのは、

だんめと、

だんめです。

4. 「まきばの朝」の歌しを読んで、聞こえてくる音について考えてみましょう。

★どのような音が聞こえてきますか。カタカナで書きましょう。

また、それはどのような様子を表しているでしょう。1番～3番までそれぞれ書きましょう。

1番

音

様子

2番

音

様子

3番

音

様子

**おまけ** 1～3番からひとつ選んで、歌しがあらわしている様子を絵にかいてみましょう。